

別紙様式 1

令和 4 年度使用中学校用教科用図書〔社会（歴史的分野）〕の採択結果等について

採択地区名 府中市

1 採択事務の実施状況

次の①，②について，当てはまるものに○をしてください。

① 今年度，社会（歴史的分野）に係る採択事務を行った。

はい ・ いいえ

② 社会（歴史的分野）の採択事務において，昨年度と異なる発行者を採択した。
 (②は，①で「はい」を選択した採択地区のみお答えください。)

はい ・ いいえ

2 社会（歴史的分野）の採択結果，採択理由

種 目	発行者	採 択 理 由
社 会 (歴史的分野)	東書	<p>○資料に「国宝」「重要文化財」「世界遺産」「世界の記憶」「無形文化遺産」のマークが付いている。また、巻頭の見開きに「日本の国宝・重要文化財」がまとめられている。神話・伝承等に関する事例数は5である。</p> <p>○見開き2ページにわたり、絵図と人物や歴史的事象のイラストを用いた年表を掲載し、資料の読み取りやグループ学習について示している。また、キャラクターの問いにより、章及び各節の学習課題を導くよう構成している。</p> <p>◎A 総ページ304ページ。歴史との対話12、古代44、中世36、近世50、近代102、現代32、その他28である。</p> <p>B 小中一貫教育の視点として、「第1章 歴史のとびら」の「1節 歴史をとらえる見方・考え方」に小学校の学習要領で示された42人の人物や文化財、出来事を振り返る活動が示されており、各単元（章）の導入部でも、小学校社会科で学習した内容を資料や年表で振り返る活動が示されている。</p> <p>C 「地域の歴史を調べよう」で「広島復興と平和への思い」というタイトルで、被爆地である広島の戦後の復興について調べる学習が設定されている。</p> <p>○掲載資料の内訳は、写真133、絵図85、地図33、図表・グラフ27、文書資料44、年表5、人物56であり、他分野（地理・公民）や他教科との関連が示されている。</p> <p>○「中世とはどのような特色を持つ時代だったのでしょうか」という問いに対して、「政治」「国際関係」「社会・経済」「文化」の四側面から、自分の考えを文章にまとめる。文章にまとめ</p>

		<p>る前に、思考ツールに考えをまとめるように促している。意見交換や、自分の考えの修正の方法を示している。</p> <ul style="list-style-type: none">●小学校の学習内容を振り返る活動が示しており、小中の学習のつながりが意識できる。●広島に係わる教材があり、生徒にとって身近に捉えることができる。●二次元コードを活用し、調べ学習の際などで、時代の流れやその背景をつかみ、イメージを持たせることができる。
--	--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------